

警城時報

行發日七十
印刷所 警城時報社
印刷人 岡田弘成
一部金貳錢 一ヶ月金卅錢
廣告料一行十四字詰五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

植田、神谷、鹿島で

國民体力の準備調査

平保健所今月末から開始

昭和十四年度の國民体力管理制
度準備調査は七月から九月まで
の間に實施されることに決定し
本縣では既報の通り平保健所に
依り調査を行ふこととなり過般
來この調査町村を決定中であつ
たが植田、神谷、鹿島の三ヶ町
村を選び今月末から調査を開始
する豫定である、調査される者
は幼兒、學童、青年の三部に分
れ、幼兒は昭和八年四月二日か
ら十四年四月一日までの出生兒
につき、青年は大正八年十二月
二日から同九年十二月一日まで
の出生者(女子を含む)につきそ
の身長、体重、胸圍、智能、疾
病異常、視力、聴力、結核反應
、運動機能に就いて調査を行ふ
ものである

片濱經由を陳情

星代議士ら鐵道省へ

平小鐵道線は目下東京建設
事務所で鋭意調査を進めてゐる
が右に關し星代議士ならびに平
市會議員及び地方有力者は十五
日鐵道省に出頭、前田鐵相及び
關係各局長を訪問し片濱經由方
を陳情したが、その際片濱建設
局長は左の如く語つた
平、小名濱間は豫算を取つて

食料品

清水屋商店
小名濱町・電話六番

勇士遺族寄附

市内平窪出身の戦死者矢吹長貴
氏の遺族は國幣第四分會資金と
してこのほど十圓を寄附した
また鈴木キムさん、小野ヒロ
さんは各四圓宛を同じく寄附

入道野農實會議

入道野村農事實行組合長會議は
十七日午後一時から役場で開き
辨當代寄付 長は昨年
組の法人化その他につき協議

菓子行商溢死

市内杉平一七菓子行商鈴木淺
吉さん(五九)は十六日朝五時
一ヶ年分三十六圓五十錢をこ
の自宅で縊をとり、原因は生
活苦を悲觀したものとらしい

警東銀行總會

植田町警東銀行の定時株主總會
は二十二日午前十時半から同行
樓上で開催、本年度上半期營業
報告をなし利益金處分案を附議
する、今期利益は六千五百圓

きのふの野球

平商業對警東の野球試合は十六
日午後三時から内郷村金坂球場
で舉行、十九對八で平商勝ち、
また警東對入山の試合は同じく
警東球場で舉行九對八で入山勝

磐炭町田坑閉鎖

坑夫は他坑へ振向け

磐城炭礦では燃料國策、石炭増
産の使命に基づき小名濱坑の閉
鎖に着手したが、更に今度は人
的、物的節約の建前から同坑に
於て古い歴史を誇つてゐた田
坑を閉鎖し、住吉坑、綴坑、長
倉坑の三方面に主力を注ぎ増産
を期することとなつた、このた
め現在田坑に従業する坑夫六
ころ動搖の様子はなし

平窪桃出廻る

近年にない豊作だが 去年にくらべ五割高

年額十萬貫に上る平窪桃が漸く
出廻つて市民の味を喜ばせて
ゐる、現在市場に出廻るものは
天津系の岡山六號で質が固く味
も劣るが値段はすばらしく良く
卸値一個二錢七厘位で去年にく
らべると五割の高値となつてゐ
る
味の上等な水密系も二十四、
五日ごろから出廻る筈だがこ
れも今年には雨が少なく天候が
よかつた關係で近年にない豊
作であるが値段はやはり四割
から五割高値を豫想されてゐる
ので豊作にも拘らず今年には
高い桃を食べなければならぬ六
日深夜まで取調べを強行し十
数に上つた

送檢九十名突破

防空演習の終了まで 賭博狩り先づ一段落

平窪賭博狩りの手は遂に新田町
七日午前中さきに檢畢した分を
よかつた關係で近年にない豊
作であるが値段はやはり四割
から五割高値を豫想されてゐる
ので豊作にも拘らず今年には
高い桃を食べなければならぬ六
日深夜まで取調べを強行し十
数に上つた

満支視察の旅

○首都新東京

六月三十日快晴
午前九時半のアジアで東京
に向ふ、フラットホオムに
明治四十二年十月六日鮮人安
重根の死に際した明治の元
勳伊藤博文公の遺難現場に立
派な記念標識がある
新妻、大河内、佐々木諸氏

水の犠牲次々

十六日正午ごろ植田町岩間海岸
で同町大平正次さん三男金三君
(八)が友誼数名と遊泳中溺死し
た、これが同海岸今夏初の犠牲
者である

中毒患者

既報、錦村製粉工場場のサバ
粉が原因と推定された中毒患者
が、十六日泉村で實地検査と
してゐたところを植田署に檢畢

窃盜

仙臺市生れ板橋丑之
助(二七)は去る十三日茨城縣高
萩果料理店から赤革短靴、十四
日錦村製粉工場から洋傘一本を
盗み十六日泉村で實地検査と
してゐたところを植田署に檢畢

健康の夏!

一家揃つてヘイクの
お歸りに……

小瀧鑛泉

湯本・小名濱間鑛泉の地
御送迎に馬車の用意あり

石城の桃源境

本君の宅に泊る事にし、旅装を
解く間もなく大和田君も鈴木
宅に來訪、夕食を共にしたが
ら満洲の現況や、郷里のこと
談話、大和田君は明日の會
同を約し辭去、白地の浴衣で
散歩に出かける

平市人專錄

○出生 新田町四影山好雄さん
四男昇君
▲死亡 北目町八折登紀子さ
ん(二八)

太鼓 各種

▽神社佛閣用太鼓
▽武徳道場用太鼓
▽歡送迎用音樂隊樂器(タナベ製品)
……カタログ進呈……

平市六丁目
佐藤太鼓樂器店
電話四八三

助膜・氣管支・關節・神經痛・肺
炎・ロイマチス……扁桃腺・中耳炎・骨
膜・腰痛・ち疾に……

漢方 生公華
貼藥
濕布で名藥

藥價 二四五十錢
八四 四四
四四 四四

平市五丁目
本店 山野邊藥局

移らぬ
おとし
あひら

冷凍魚

鯛 鮭 金頭 帆立貝
エビ イカ 貝焼 其他

日本水産特約(電話三三三六)
卸賣平製氷會社
平市南町平製氷會社
尾瀬平代理店 印魚問屋
届げます 四丁目(電話三三三)

内臓外科
レントゲン科
北川外科
醫學博士 北川芳夫
平市新川町(電話四六四)

晝夜診療
入院隨時

平市古鍛冶町
鹽屋

電話(營業部専用)一〇番
(一般用)二七番
振替東京一九七五五番

花柳病科
泌尿器科
皮膚科
門專

診療 午前八時より
午後九時まで
時間 (入院隨意)

平市田町(電話六九二)
江尻醫院
醫學博士 江尻伊三郎

胃腸によくさく
麻苺散

藥價 二日分 三十錢
四日分 五十錢
九日分 一圓

平市四丁目
小野屋藥局
電話一四四番

婦人科
外科
藥局

院長 木村寅次郎
醫學博士 内木宗八
藥劑師 大岩俊雄

平市新川町(電話一六四番)
木村病院

入院隨意
病室完備

鑑定

住宅家相の設計製圖
建築造作の時期撰定
見學旅行の道程相談
結婚縁組の性格鑑定
目的企業の成否豫斷

平市白銀町
石島陰陽館
電話六五〇番

四倉の名産!!!

新鮮な魚と貝の罐詰
御土産に御進物に
優美な化粧箱詰を
是非御用命……を

平市四倉町
佐藤仲商店
電話四十一番

タンス・鏡臺
御婚禮調度品を
取揃へました

是非
和久井屋
御越下さい

平市一丁目(電話四〇五番)

小兒科
内科
志賀醫院

平市南町
電話一六二番

(入院ノ需ニ應ズ)

移轉廣告

今般左記へ新築移轉致候間御通知申
上候
昭和十四年四月
平市南町十四番地(警察署通り角)
(舊診療所 平市六丁目)

外科一般
内臓外科
性病科
肛門病科

木村外科醫院
木村淳
電話三〇九番

◎入院應需

夜
診

腸胃性病科

内科
胃腸病科
花柳病科
性病科
泌尿器病科
皮膚科
肛門病科

門專
院醫科腸胃村松
(番七〇一電) 町南市平

療

西村屋藥局

電話 3 番です

藥品百貨

寫真機材料の店です

平市本町二丁目
西村屋藥局